

平成 31 年度 横浜市 市沢地区センター事業計画書

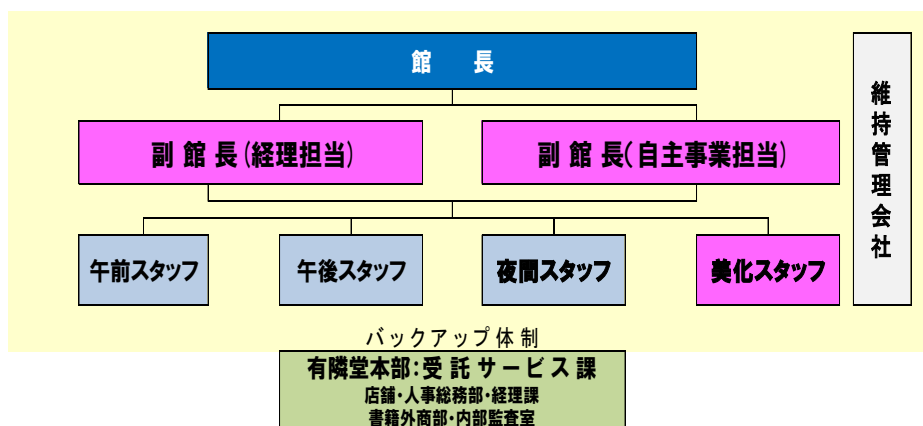
横浜市市沢地区センター

1.管理運營業務の基本的な考え方

地区センターの設置目的 : 地域住民の自主活動や相互交流を深めること
旭区区政運営の基本目標 : 『「安心」「健やか」「ふるさと」旭』
市沢地区センターは、地域住民の自主活動を支援する「憩いの場」として運営してまいります。

市沢地区センターは、引き続き株式会社有隣堂が指定管理者として運営します。弊社の経営方針のひとつには「文化、教育に関する商品の販売を通じて地域社会に貢献する」とあります。地域のコミュニティ醸成の場として「相互交流」「健康の維持・促進」に関するイベントや自主企画事業を通じて地域に貢献していきます。また、飲食スペースを拡充し、寛いでいただくための設備を整えるなどして、地域の方の「憩いの場」として運営していきます。地域活動団体や区内の施設と連携し、いつでも安心して利用できる地区センターとして、地域の皆様の交流拠点の役割を担い、今後も地域とともに発展していきます。

2.組織体制



市沢地区センターは、館長1名、副館長2名の**職員が3名の体制**を執ります。

副館長は自主事業及び広報を担当する自主事業担当と経理及び図書の担当をする経理担当を配置します。また、美化担当スタッフを配置します。

職位	区分	人数	所掌事務	資格・技能・経験値	休日
館長	契約社員	1	管理運営責任者、地区センター委員会の運営、渉外	防火管理者資格取得、マネジメント経験者、サービス業経験者	週2日
副館長 自主事業担当	契約社員	1	自主企画事業の企画立案・実施、地区センターだより等の広報担当者	企画力と創造力がある。パソコンスキルがあり、ポスターやチラシ等の広報業務ができる	
副館長 経理担当	契約社員	1	地区センターの予算管理、図書の管理	パソコンスキルがあり、弊社会計ツールを使うことができる。図書の知識がある	
コミュニティ スタッフ	アルバイト	12	カウンター対応、施設利用の受付、施設利用後の点検等	パソコンの入力スキルがあり、チームワークが取れる	隔週で休み
美化担当 スタッフ	アルバイト	2	館内の清掃、美化	清潔好きで、清掃手順やルールが守れる	

3.地区センター運営の取り組み

平成 31 年度は次のサービスに取り組みます。

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 憩いの場の提供 | 様々な年代の方にとって居心地の良い空間づくりの推進 |
| (2) サービスの向上 | インターネットでの施設利用の推進と Wi-Fi 等インターネット環境の整備 |
| (3) 自主事業の実施 | 企業や出版社との協同企画など幅広い世代に向けた事業や健康増進のための事業の推進 |
| (4) 来館者の増加 | 積極的に地域へ働きかけ、会議室の利用増を図る
図書コーナーの充実と告知の徹底 |
| (5) 安全管理 | 安心・安全な施設の提供。個人情報保護やコンプライアンスの研修の実施。雨漏り等不安要因を減少させる |
| (6) 新しい情報発信 | SNS を活用した館内情報の発信 |
| (7) 利用者ニーズの把握 | アンケートの実施や利用者会議での意見収集 |
| (8) 研修教育による人財育成 | 研修による共通認識と職員スタッフの資質向上 |

また、これまでのサービスを継承し、より利用しやすい施設となるよう環境の整備とご利用者にとって有用な情報を提供してまいります。

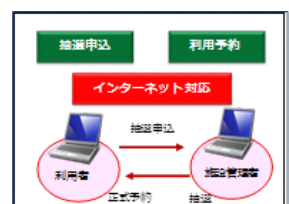
(1) 滞在型憩いの場の提供

平成 30 年度の体育室の天井工事後に体育室個人利用を見直し、個人利用での用具の貸出しを開始。平成 28 年度から変更した飲食可能スペースには軽食の自販機も設置済み。本年度もご利用者にとって利用しやすい滞在型の憩いの場の提供を推し進めてまいります。



(2) サービスの向上

平成 28 年度にインターネット予約による施設予約を導入し、他の地区からの申し込みも少しずつ増加し、予約システムとして定着しつつあります。今後も、ご利用者にとって利便性のあるシステムに改良し、推し進めてまいります。また、本年度は Wi-Fi 環境も整備いたします。



(3) 自主事業の実施

すべての世代に幅広く参加していただける事業を行います。神奈川の企業との協賛企画など、地域と連携した企画を積極的に取り入れます。また、健康増進を意識した講座を数多く開催してまいります。



(4) 来館者の増加

利用者会議等でも、場所がわかりにくいので案内看板を設置して欲しいとのご要望もあり、昨年度近隣宅のご厚意で案内看板を2か所に設置させていただきました。本年度も、図書コーナーや会議室等の告知を徹底して行い、認知度をアップさせるようにいたします。



(5) 安全管理

年間の維持管理・保全計画を作成し、実行することで安心・安全な施設の提供を行います。また、日々の見回りや毎月の定期点検により、施設を良好な状態に保ち利用者にとって快適な空間を提供します。また、雨漏り等の施設の不安要因の減少に努めます。



(6) 新しい情報発信

インターネット予約システム導入と合わせ、**Twitter**を開始することで、市沢地区センターの認知度を高めます。また、隔月で発行していた「市沢地区センターだより」を毎月発行することで、新鮮な情報提供に努めてまいります。特に、**Twitter**での情報発信頻度を上げるよう努めます。



(7) 利用者ニーズの把握

利用者会議や利用者アンケートの実施の他、カウンターでの口頭意見や意見箱のご意見についても収集し、職員会議等で検討し、企画や図書の購入、環境整備等で運営に反映させます。また、施設の備品の購入など様々な角度で利用者の声を活かした運営を行います。



(8) 研修教育による人財育成

弊社が受託している6館の館長会及び副館長会を実施し、各館の様々な問題に全員で取り組むことで課題解決の糸口を探るとともに情報を共有化します。自主担当の副館長会では人気の講座の紹介やアンケートの結果を報告しあい、ニーズを分析して自主事業の立案に活かします。

研修は、気持ちの良い接客を行うための接客研修、障害者差別解消法を鑑みた人権研修、非常時に慌てずに対処できるようにするための避難訓練、AED研修、防災監視盤操作研修等を行います。



平成31年度 「市沢地区センター」 収支予算書兼決算書
(31. 04. 01~32. 03. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	33,969,000		33,969,000		33,969,000	横浜市より
利用料金収入	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	701,400		701,400		701,400	
自主事業収入			0		0	
雑入	1,250,000	0	1,250,000	0	1,250,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	800,000		800,000		800,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	350,000		350,000		350,000	
収入合計	38,720,400	0	38,720,400	0	38,720,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,960,000	0	18,960,000	0	18,960,000	
給与・賃金	16,800,000		16,800,000		16,800,000	館長・副館長及び時給職員14名
社会保険料	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
通勤手当	780,000		780,000		780,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	80,000		80,000		80,000	時給職員
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,002,000	0	2,002,000	0	2,002,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	旅費交通費
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費
会議贈い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	580,000		580,000		580,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	324,000	0	324,000	0	324,000	
横浜市への支払分	150,000		150,000		150,000	目的外使用料等
その他	174,000		174,000		174,000	リース経費等
備品購入費	200,000		200,000		200,000	PC買換え
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	18,000		18,000		18,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	0		0		0	使用料及び賃借料 その他を含む
手数料	100,000		100,000		100,000	ごみ処理費
地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,568,600	0	1,568,600	0	1,568,600	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,568,600		1,568,600		1,568,600	
自主事業費			0		0	
管理費	10,936,000	0	10,936,000	0	10,936,000	
光熱水費	5,880,000	0	5,880,000	0	5,880,000	
電気料金	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
ガス料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
水道料金	580,000		580,000		580,000	
清掃費	1,018,000		1,018,000		1,018,000	日常・定期清掃費
修繕費	560,000		560,000		560,000	
機械警備費	510,000		510,000		510,000	
設備保全費	2,968,000	0	2,968,000	0	2,968,000	
空調衛生設備保守	1,015,000		1,015,000		1,015,000	空調設備保守点検、レジオネラ防止対策等
消防設備保守	97,000		97,000		97,000	消防用設備点検
電気設備保守	608,000		608,000		608,000	エレベーター、自動ドア、自家用電気工作物定期点検
害虫駆除清掃保守	140,000		140,000		140,000	清掃業務、害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,108,000		1,108,000		1,108,000	設備総合巡視点検、植栽管理
共益費			0		0	
公租公課	1,813,800	0	1,813,800	0	1,813,800	
事業所税			0		0	
消費税	1,813,800		1,813,800		1,813,800	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,500,000	0	2,500,000	0	2,500,000	
本部分	2,500,000		2,500,000		2,500,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
二一ス対応費	940,000	0	940,000	0	940,000	
支出合計	38,720,400	0	38,720,400	0	38,720,400	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		▲財政局財政課：修正しました。
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		